

# 公益社団法人砥粒加工学会 関西地区部会報告

## 令和8年度 地区部会大会および第1回研究・見学会を終えて ～株式会社日研工作所(大阪府大東市)～

### 1. はじめに

令和8年2月27日(金)に、関西地区部会企画として、株式会社日研工作所 本社工場(大阪府大東市)において令和8年度 地区部会大会および第1回研究・見学会が開催されました。総勢37名の参加で盛況のうちに終了しました。以下に、概要を報告します。

### 2. 地区部会大会

地区部会大会は、古城直道 地区部会長(関西大学)の挨拶で始まりました。令和7年度に開催された研究・見学会について、いずれも多くのかたのご参加をいただいたことへの感謝が述べられました。また、11月には関西地区部会30周年記念講演・懇親会が開催され、同じく多くのかたのご参加をいただき、盛況のうちに終了したことが報告されました。

その後、榎本俊之 庶務幹事(大阪大学)から令和7年度の事業報告が行われるとともに、松本有司 会計幹事(関西大学)から収支計算報告が、小川圭二 会計監査(龍谷大学)から会計監査報告がそれぞれ行われました。続いて、令和8年度の事業計画ならびに収支予算書について報告が行われ、引き続き活発な地区部会活動にしていく抱負が述べられました。

### 2. 見学会

地区部会大会に引き続き、「工具管理システムの最新動向」のテーマで研究・見学会が行われました。はじめに、株式会社日研工作所 宮島義嗣氏から会社紹介および技術紹介をしていただきました。主力製品であるツーリングシステムの関連技術のほか、工場環境の改善に画期的な効果をもたらすナノクーラント・システムなどについて紹介がありました。その後、工場見学およびショールーム見学が行われ、多岐にわたる業界の製造現場で活躍する株式会社日研工作所の工作機械関連機器および工具に関する高い技術力を実感しました。

### 3. 講演会

講演会では、はじめにモリマシナリー株式会社の小倉大典氏より、「熟練者の経験知からスマート工場化を実現する切削工具管理システム ツールソムリエ / ツールコラージュ」というタイトルで、AI技術を駆使した次世代工具管理システム“AIツールソムリエ”に関し、これまでの開発過程についてご説明いただくとともに、実証機やソフトウェアなどの最新の開発事例についてもご紹介いただきました。続いて、湘南工科大学の加藤和弥氏より、「汎用ツールホルダに固定して使用する工具センシングデバイス」というタイトルで加工のモニタリング技術に関する研究についてご講演いただきました。エンドミル加工やタップ加工、研削加工など様々な加工を対象とした工具摩耗状態や工具表面温度などのモニタリング技術について、多くの実験データを交えて詳細にご紹介いただきました。



図1 古城直道氏



図2 宮島義嗣氏



図3 小倉大典氏



図4 加藤和弥氏



図5 会社紹介・技術紹介の様子



図6 会場の様子

### 4. おわりに

見学中や各講演後には活発な質疑応答があり、非常に有意義な会となりました。その後、会場を移動して行われた技術交流会にも多くの参加があり、参加者同士での活発な交流が行われました。最後に、貴重なご講演をいただきました講師の皆様様に心より深謝申し上げます。また、今回の企画の実施にあたりましては、株式会社日研工作所の関係者の皆様にも多大なご支援ご協力をいただきました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

関西地区部会では、今後も様々な企画を予定しております。是非、ご参加いただければ幸いです。

(文責:向・佐竹)